

◆「新しい川崎」メール版◆

—2025年11月18日第203号—

<目次>

- 生田緑地ばら苑の閉鎖に思う…
- ◆ 情報公開制度を前進させる裁判の判決の傍聴をお願いします！

▲ お知らせコーナー

- ① 11/22～ 第99回京浜協同劇団公演「ふかい疵」
- ② 11/26「情報公開制度を前進させる」裁判の判決言渡し
- ③ 11/26 第4回 市議会開会日・市民要求実現アクション
- ④ 11/30 第34回 子どもの未来をひらく川崎集会

★ 編集後記

※市長選が終わって、福田市政の市民の声を無視した事態が各地で始まっています。

今号では、「生田緑地ばら苑の6年間閉鎖」というショッキングな情報が多摩区から寄せられました。
(第1記事)

市内各地では、「福田市政4期目の暴走」を厳しく監視していきましょう。

ぜひ、情報をお寄せください。

一方、『#チェンジ川崎』をめざす市民運動も新たな前進が始まっています。

今号では、情報公開制度を前進させる裁判の判決のよびかけの記事が寄せられました。

前回の完全勝利をさらに前進させる判決がでることを期待し、注目していきましょう。

特集「2025年川崎市長選を終えて」⑤

- 生田緑地ばら苑の閉鎖に思う…

我が家から車で5分、何とか徒歩でも行ける距離で、何度も訪れた、生田緑地ばら苑。

今年で67年の歴史に幕を閉じると聞き、秋の公開日に行ってきました。

1958年に「向ヶ丘遊園ばら苑」として開園。

2002年3月に向ヶ丘遊園が閉園し、その後は市の管理の下、ボランティアの方々で維持され、「生田緑地ばら苑」として、毎年春と秋に期間限定で一般公開されてきました。

入場料は無料。

公開時期になると向ヶ丘遊園駅近くの歩道脇には公開を知らせる幟がたつので、「ああ、もうそんな時期だな」とすっかり風物詩になっていました。

園内には売店も出て、飲み物や数限定のシフォンケーキやばらのアイスクリームなども販売され、娘や孫は、ばらをゆっくり見る前にさっそく購入していました。

ばらのいい香りのなかでいただきばらのアイスクリームは格別だったのではないかでしょうか。

天気のいい土日は、管弦楽団の青空コンサートなども行われ、楽しませてもらいました。

我が家で花咲かせているピース、ウルメールムーンスター、モッコウバラはここで購入しました。

ボランティアの方に手入れの仕方を親切に教えていただきました。

市民・近隣住民にとって、まさに憩いの場…電車や車で都内から来ている人もいました。

なぜ、閉鎖なのか気になって、園内の案内をされていた係員の方に聞くと、「実は私あまり詳しく聞いていないわけではないのですが、ばら苑自体のリニューアルと、武蔵小杉にあった市民ミュージアムをここに移転するためとのことです」と…。

ネットで調べてもその程度しかわかりませんが、再開予定は6年後とのこと。

市民ミュージアムが建築されるという駐車場はちょっとミュージアムには土地が狭いような気がしましたので、今のはら苑のスペースを縮小されてしまうのではないかと思います。

いずれにしても、その間、ばらたちが元気でいられますようにと思わずについられません。

斎藤千穂通信員(多摩区在住)

特集「2025年川崎市長選を終えて」⑥

◆情報公開制度を前進させる裁判の判決の傍聴をお願いします！

川崎市教育委員会は、裁判所から会議の音声データ(録音)の非開示は条例違反と指摘され、音声データの開示を命じられました。

しかし、「非開示」という間違った決定をした会議の議事録を公開しないままでいます。

なぜ間違った判断をしたのかを明らかにしないままでは、条例違反が繰り返されることが考えられます。

そこで、非開示という誤った結論がどのような話し合いの中で決められたのかを知りたいと考え、議事録の開示を求めて提訴した裁判の判決が11月26日(水)に行われます。

<教育委員会の主張する非開示理由(要旨)>

①しつかり検討されていない意見などが公開されると誤解や批判を招くので、教育委員の率直な意見交換や意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれがある。

②会議の冒頭に非公開が決定され、議事録が公開されない前提で発言しているのに開示されてしまうと、発言をした教育委員の信頼を失い、今後の非公開の会議で率直な意見交換が難しくなってしまい、教育委員会の意思決定に悪影響を及ぼすおそれがある。と述べています。

<教育委員会の主張のおかしさ>

情報は公開が大原則ですが、「人事に関するここと」などの個人情報に触れる内容は本人以外には非公開が望ましいのだと思います。

また、公開することで特定の団体や個人に利益や損害を及ぼす事が考えられる案件などは、開示することが難しいと思います。要するに「会議の内容」によっては「公開しないことができる」場合があることは理解できます。

しかし、市教委は4回の口頭弁論を通して、ただの一度も「率直な意見交換や意思決定の中立性が不当に損なわれる『おそれ』」や、「教育委員会の意思決定に悪影響を及ぼす『おそれ』」を具体的に説明し、非開示とする理由を立証する責任を果たしていません。

そもそも、非公開の会議の議事録を公開されると誤解や批判を受けそうなので、萎縮して意見交換に支障が生じるなどして中立性が損なわれことがあるのでしょうか。

また、議事録を公開すると教育委員からの信頼を失い、率直な意見交換ができなくなり教育行政に支障が生じるのでしょうか。

教育委員会の設置する社会教育委員会議は、非公開とした会議の議事録を後日ホームページで公開しています。

社会教育委員にできることが、なぜ教育委員にできないのでしょうか。

教育委員は議会の同意を得た人格高潔で学識のある人達のはずです。

また、今回議事録の公開を求めた会議の内容は、他の自治体では会議自体が公開で行われている事例も存在しています。

仮に萎縮することができるとすれば、その方は適任者ではなかったのだと考えるべきです。

実は、市教委は非公開の教育委員会議の案件でも、一部の議事録を後日ホームページで公開する場合があります。

議事録の公開・非公開の違いを考えると、「おそれ」や個人情報などの「議事内容」とは別に、自分たちの都合(議会への報告事項や、しつかり検討して市民からどんなに反対意見が出ても、ひっくり返ることがないまでに完成させた案件など)で、後日公開する議事録を決めていたとしか考えられません。

<情報公開はなぜ大切か>

「日本国憲法が保障する基本的人権としての知る権利を実効的に保障することが、市政への市民参加の推進と市民の信頼の確保を図り、公正かつ民主的な市政を確立する上において必要不可欠の前提である。(後略)」(川崎市情報公開条例 前文の冒頭部分)

情報公開条例は、市民の参加による民主的な市政の確立を目指して制定されています。行政の都合を優先し市民の声は二の次あるいは無視するため、情報をコントロールする市教委を正さなければなりません。

多くの皆さんの傍聴参加により、情報公開制度の健全な運用を願い市民が本裁判を注視していること示したいと思います。

ご協力よろしくお願ひいたします。

「情報公開制度を前進させる」裁判の判決言渡し

11/26(水)13:15 開廷(10分前までに1階ロビーにお集まりください)

横浜地裁(関内) 502号法廷

畠山 裕(情報公開制度を活かす川崎市民の会)

★ お知らせコーナー

① 第99回京浜協同劇団公演「ふかい疵」

黒沢参吉作・柳沢芳信演出

上演予定

- ① 11月22日(土)11時
- ② 22日(土)15時
- ③ 23日(日)11時
- ④ 23日(日)15時
- ⑤ 24日(月祝)11時

⑥ 29 日(土)11 時

⑦ 29 日(土)15 時

⑧ 30 日(日)11 時

⑨ 30 日(日)15 時

スペース京浜(京浜協同劇団稽古場。幸区古市場 2-109)

前売り券:一般:3,000 円・学生、障がい者:1,500 円(当日:各 500 円増し)

お申込み:電話:044-511-4951 Fax:044-533-6694

メール:keihinkyoudougekidan@nifty.com

WEB 申込:<https://ticket.corich.jp/apply/398570/004/>

詳しくは[こちら](#)。

②「情報公開制度を前進させる」裁判の判決言渡し

11/26(水)

横浜地裁(閑内) 502 号法廷

13:15 開廷(10 分前までに 1 階ロビーにお集まりください)

③ 第 4 回 市議会開会日・市民要求実 現アクション

11/26(水)12 時~13 時

川崎市役所前広場にて

市民トークリレーを希望される方は、事前連絡をお願いします。

申し込み先は、市古(090-7830-8030)まで

④ 第 34 回 子どもの未来をひらく川崎集会

11/30(日)10:00~16:00

川崎立高津小学校

午前 子どもたちの演技発表と講演(講師は、児美川考一郎さん)

午後 11 の多彩な分科会

参加費 600 円(高校生まで無料)

連絡先 船津了(TEL/FAX:044-434-4290)

[詳しくはこちら](#)

★編集後記

「台湾有事は存立危機事態」と勇ましくぶちかました高市首相。

中国政府の激しい反発にも平然として、発言を撤回しない構えです。

これらのハレーションは織り込み済みだったのでしょうか。

今回もAIに聞いてみました。

高市首相が「台湾有事は存立危機事態」と発言した背景には、複数の戦略的な狙いがあります。

第一に、中国への明確な牽制です。台湾への武力行使は日本の安全保障に関わる問題だと断言することで、中国の侵攻を抑止する狙いがあります。

第二に、日米同盟の連携強化とアピールです。

2015年の安保法制に基づく集団的自衛権の行使を示唆することで、日米の安全保障体制が盤石であることを国内外に示しました。

第三に、国内保守層へのアピールと政権基盤の強化です。

安倍元首相の系譜を継ぐ保守派として、安全保障に積極的な姿勢を示すことで支持層を固める意図があります。

第四に、国民への危機意識の喚起です。

「最悪のケース」を想定することで、台湾有事が日本自身の問題であることを認識させる狙いもあります。

これらの狙いから、中国の反発は「織り込み済み」の外交戦略の一環であったと分析されています。

ナント恐ろしい考え方の人物が首相になってしまったことか。

「二度と戦争をしない」と誓ったはずの日本を「戦争が出来る国」へと変質させていこうとしています。

戦後80年、護り続けてきた日本の平和が大きな岐路に立たされています。

今週、22日の土曜日から京浜協同劇団公演「ふかい疵」が始まります。

劇団創立メンバーの黒沢参吉が、当時25歳のみずみずしい感性で綴ったこの作品は、全国で300もの公演が行われるヒット作となりました。

主役の少女スヤを劇団の新人、23歳の渡邊直佳が演じます。

山の中を子鹿のように走り回る少女のたくましさとかわいらしさ、恋をして女になっていく葛藤、戦地に恋人を奪われ、失っていく懲哭。

どこまで表現出来るのか、大きな賭けでしたが、本番を前にして輪郭がくつきりと浮かび上がつきました。

私にとつても事実上初演出。仲間に助けられながら良い本番を迎えられそうです。

「二度と戦争はイヤだ」という熱い思いのこもった演劇です。

是非ともご来場を。(Y)

タウンニュース人物風土記・渡邊直佳

☆☆**チェンジかわさき！☆☆**

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆**チェンジかわさき！☆☆**